

郷土館の資料が白老町で展示されています

現在仙台藩白老元陣屋資料館で開催されている特別展「荒波を越えて～備えと支え～」で 厚岸町郷土館の資料「奉納絵馬（安政五年）」「奉納絵馬（文久元年）」の2点が展示されています。

機会がありましたら、ぜひご覧ください。

- 開催期間：7月16日（土）～8月21日（日）
- 場 所：仙台藩白老元陣屋資料館特別展会場



平野学芸員による調査風景

厚岸町の歴史についてお話ししました

7月5日（火）海事記念館会議室で、町内の各学校の社会科の先生たちによる厚岸町教育研究所社会科部会の研修が海事記念館で行われました。

当日は、当館の菅原学芸員が厚岸町の歴史についてのお話をしました。

当館では、館内の解説の他に、学校を訪れてこのような歴史の話などを授業ですることもできますので、お気軽にお問い合わせください。



郷土館・太田屯田開拓記念館の資料について④

<郷土館>

- 奉納絵馬（安政五年）



安政5年（1858年）に当時厚岸の警備を担当していた仙台藩士たちが神社に奉納した絵馬です。書かれているのは有名な戦国武将・加藤清正です。

<太田屯田開拓記念館>

- 窓鋸（まどのこ）



歯と歯の間に大きな窪み（窓といいますが）があるのが特徴です。これは木を伐った際、木屑がつまるのを防ぐために空けられました。